

JR福知山線

脱線・転覆事故から4年！

安全確立を求め、 ビラ配布行動！

108名もの尊い命を奪った福知山線脱線・転覆事故から4年を迎える4月25日、JR東海労新幹線地本の各分会の仲間は、JRの安全確立を求め、品川駅港南口でビラ配布行動を展開しました。

JR福知山線脱線・転覆事故は、安全よりも営利を優先させた企業体質、「日勤教育」が指摘されています。JR東海もJR西日本と同様の企業体質です。また、見せしめ的な「日勤教育」、管理者の運転妨害の添乗なども行われています。さらに、「命令と服従」の労務管理が行われています。

このままではJR東海でも福知山線事故の惨劇を繰り返すこととなります。私たちは、福知山線脱線・転覆事故で犠牲となられた方や怪我をされた方、その家族の気持ちにたち、安全軽視の企業体質を許さず、鉄道の安全確立に向け全力で闘わなければなりません。



安全軽視の企業体質を許さず闘おう！